

# 済美の翼

済美小学校長だより

発行日

12月3日

## 子どもの心を育てる

師走に入り今年も残すところ一か月、そして、済美つ子が学校に登校するのも十五日となりました。さて、以前にもお伝えしましたが、今年度の校長としての目標は「子どもの心を育てる」です。

先日、平成十七年度～十九年度まで済美小学校の校長であった山岡荘平先生とお話をする機会がありました。その時に今年度の目標の話をさせていただいたところ、山岡先生からは、「在任当時、済美小学校の子どもは育っていて、誇れる学校、誇れる子どもたちであった。」と聞かせていただきました。特に低学年の子どもが、「自分が六年生になったら、〇〇さんのような優しいお姉ちゃんになりたい」、「〇〇君のような強くてカッコいいお兄ちゃんになりたい」ということを何人も話に来てくれたそうです。そして、六年生、五年生をうんと誉めたことを教えてくださいました。

このお話を聞いて、改めて、私も子どもの頑張りや優しさをしっかり認めて「うんと誉める」ということを大事にしたいと思えました。ご家庭でもどうかお子様の頑張りや優しさをうんと誉めていただき、一緒に子どもの心を育てていただければと思います。よろしくお祈りします。

インフルエンザの流行を心配する時期にもなりましたが、学校でも子どもたちに声をかけていますが、ご家庭でもうがいと手洗いの励行をお願いします。

## 土曜参観・図工作品展

十一月十六日の土曜参観には、多くの保護者の方にご来校いただきました。

参観授業では、親子で作品を作っていたいたり、子どもたちが熱心に自分の考えを発表する様子を見ていただいたりしました。校内を回っていますと、多くの学級で子どもの声をしっかり聞こうと、保護者同士の話を控えていただいていることが伝わってまいりました。ありがとうございました。



体育館の図工作品展にも多くの保護者の方が見に来てくださり、子どもたちの作品を楽しんでくださいました。どの学年も工夫した作品が出来上がっており、私も感心して作品を見て回りました。途中、「芸術的やねー。」「よく頑張ってる!」「すごいね。」など保護者の皆様のつぶやきが聞こえてきて、自分が誉められたようにうれしくなりました。済美小学校では、音楽会と図工作品展を隔年で実施しています。来年の音楽会も楽しみにしてください。



## 命を守るために・・・引き渡し訓練!

今年、九月・十月に大きな台風が日本列島に上陸し、関東地方や東北地方では多くの方がお亡くなりになり、今なお避難所生活を送っている方がおられます。テレビ等でこれらのニュースが流れるたびに、子どもたちは無事かな、家の人と一緒かな、怖い思いをしているのではないかなと心配しました。ここ数年、台風や大雨のために、短時間に命の危険を感じる状況が生まれています。今年も土曜参観に合わせて引き渡し訓練を行わせていただきました。大きな危険が差し迫った場合、学校は、市教育委員会をはじめ関係機関と連絡を密にして、子どもの命を第一に考え行動いたします。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

## ランRUN月間納会

十一月二十九日、青空の広がる中、学年ごとに納会が行われました。納会では、済美小学校百二十周年を記念して作られた「済美サークキット」というコースを走ります。初めて納会に参加する一年生から小学校生活最後となる六年生まで、今年はずべての学年の頑張りを目に焼き付けました。今年こそ上位に入ろうと頑張る子、自分のペースで走り切る子、苦しんで歩いてしまう子など様々ですが、どの子も運動場で他の子の声援を受けると力が湧くようで、スピードがアップするように見えました。特に六年生の仲間を応援する声は大きかったように思いました。今年も素敵な子どもが育っていると感じる瞬間でした。



お知らせ 済美小学校は令和五年に創立百五十周年!